

だい がくねん おん がく か  
第4学年 音楽科

まつさかしりつまつえしょうがっこう  
松阪市立松江小学校



がくしゅうもくひょう  
【学習目標】

- 曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。
- 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。
- 進んで音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよう  
態度を養う。

がくしゅう すす  
【学習を進めるにあたって】

しやうきやうざい 使用教材		
きやうかしよ 教科書	しやうがくせい おんがく 「小学生の音楽4」	きやういけいじゆしゃ ( 教育芸術社 )
ふくきやうざい 副教材		

も もの 持ち物		
きやうかしよ 教科書	ファイル	ひっきやうぐ 筆記用具
けんぼん 鍵盤ハーモニカ	リコーダー	タブレット

がくしゅう やくそく  
【学習の約束】

- 積極的に発表して、考えを伝え合いましょう。
- 楽器を大切に使いましょう。
- よい姿勢で歌いましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

がくしゅうないよう  
【学習内容】

ぜん 期 前	こう 期 後
<p>1. 音楽で心の輪を広げよう 2. 歌声のひびきを感じ取ろう 3. いろいろなリズムを感じ取ろう 4. ちいきにつたわる音楽に親しもう 5. せんりつのとくちょうを感じ取ろう</p>	<p>6. せんりつのかさをかんじとろう 7. いろいろな音のひびきをたのしもう 8. 日本の音楽でつながろう 9. 思いを音楽であらわそう</p> <p>※子どもたちの様子や社会情勢、他の行事との関係で学習の順序を変える場合があります。</p>

ひょうか かんてん ばめん ほうほう  
【評価の観点および場面・方法】

ひょうか かんてん 評価の観点		ひょうか ばめん ほうほう 評価の場面・方法
<p>技能 知識</p>	<p>うた歌う・ えんそう演奏する きもちをこめてうたったり、ただえんそうほうみ 気持ちをこめて歌ったり、正しい演奏法を身につけたりする。</p>	<p>じゅぎょうようす 授業の様子 うた 歌のテスト けんばん 鍵盤ハーモニカテスト りこーだーてすと リコーダーテスト</p>
<p>思考・ 表現 判断</p>	<p>くふう工夫する・ き聴く ゆた はっそう えんそう しかた くふう 豊かな発想をし、演奏の仕方を工夫する。 おんがく き 音楽を聴いて、そのよさや美しさを味わう。</p>	<p>じゅぎょうようす 授業の様子 はつげん はっぴょう 発言・発表 かんしょう 鑑賞 うた 歌のテスト けんばん 鍵盤ハーモニカテスト りこーだーてすと リコーダーテスト わーくしーと ワークシート</p>
<p>主体的に 取り組む 態度</p>	<p>たいど態度 しゅたいてき おんがく がくしゅう と く 主体的に音楽の学習に取り組む。 がくしゅう けいけん ・学習したことや経験したことを生かして音楽の学習に取り組もうと している。 すす おんがく かか きょうどう おんがくかつどう たの かん ・進んで音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じなが ら、様々な音楽に親しもうとしている。</p>	<p>じゅぎょうようす 授業の様子 はつげん はっぴょう 発言・発表 わーくしーと(ふりかえり) ワークシート(ふり返り)</p>